



DAIHATSU



2017年8月10日

(1/2)

インドネシア国際オートショー2017 世界初出展となる小型車のコンセプトカーなどを出展



DN MULTISIX



DN F-SEDAN

ダイハツ工業（株）（以下 ダイハツ）のインドネシアの現地法人であるアストラ・ダイハツ・モーター（以下 ADM）は、8月10日（木）～20日（日）にジャカルタで開催される「ガイキンド インドネシア国際オートショー2017（GIIAS2017）」に、世界初出展となる小型車のコンセプトカー「DN MULTISIX」「DN F-SEDAN」の2台や、東京オートサロン2017に出展した軽乗用車「ムーヴ キャンパス Sporza」や小型乗用車「トール Grand Custom」に加え、ダイハツ110周年を記念したインドネシア現地市販車の特別仕様車など総勢15台を出展する。

今回出展するコンセプトカーは、どちらも世界初出展となり、インドネシアのお客様の生活に寄り添い、生活を豊かにする新提案の車両。

「DN MULTISIX」は多人数乗車が主流のインドネシアにおいて、現在ADMが保有するMPVラインナップ「セニア」「シグラ」に続く新しいカテゴリーのFF^{※1}MPV^{※2}とした。

「DN F-SEDAN」は、Aセグメントのハッチバックセダンタイプの小型車。ADMのラインナップには無い、新しい市場の可能性を探るコンセプトカーとした。

ADMは、インドネシアにおけるブランドメッセージである「Daihatsu Sahabatku (=My Best Friend)」のもと、それを体現するFun, Friendly & Reliableのイメージを継続訴求。更にはダイハツ110周年の感謝を込めて、「Daihatsu FestiveFun」をブーステーマに、インドネシアのお客様ニーズに応える現地最適商品の開発や、現地化への取り組みをアピールする。

※1 : Front drive Front engine

※2 : Multi Purpose Vehicle

～出展概要～（出展総数：15台）

<コンセプトカー>

- ・「DN MULTISIX」：ワールドプレミア
ダイハツのコンパクトカー技術を活かしたFFベースのMPVモデル
ウォークスルー可能な広い室内空間と、スタイリッシュな外観を両立
- ・「DN F-SEDAN」：ワールドプレミア
アジア市場の嗜好にマッチしたスポーティかつスタイリッシュなテイストを、
コンパクトセダンで実現し、新しい市場の可能性を表現
- ・「ムーヴ キャンバス Sporza」（第35回東京オートサロン出展車）
- ・「トール Grand Custom」（第35回東京オートサロン出展車）

<インドネシア市販車>

- ・「シグラ」、「セニア」、「テリオス」、「シリオン」、「ルクシオ」（110周年記念特別仕様車）
- ・「アイラ」、「ハイマックス」

<技術展示>

- ・VRドライビング体験（VR Driving Experience）

以上